

1学年 出前ブックトーク

本に親しむ 本について語り合う

11月9日(水)、16日(水)、1年生は「総合的な学習の時間」(エイフルタイム)に「出前ブックトーク」授業を各クラス単位で実施しました。

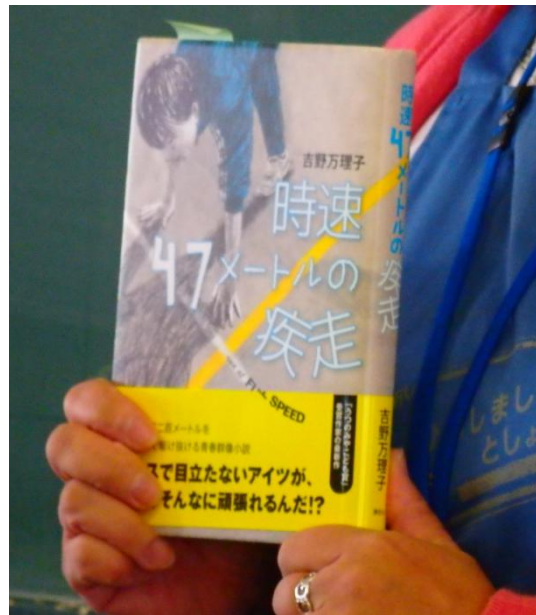
「ブックトーク」は、ひとつのテーマに沿って本の紹介を行うものです。この度、広島市立中央図書館より、司書やブックトークボランティアの方6名が、1年生全クラスに実演してくださいました。今回のテーマは、「^{まるまる}〇〇力 -生きるにはいろいろな力が必要だ! -」でした。

各クラスで紹介される本は少しずつ違うものでしたが、プログラムの最後は共通で、あのポフ・ティランさんの詩をのせた絵本「はじまりの日」の読み聞かせを聴きました。

各クラスには、今回紹介された本など数冊の本が、しばらくの間、教室で自由に手に取れるよう用意いただきました。多くの生徒は初めての体験でしたが、豊かで多様な本の世界に引き込まれていきました。書店や図書館に並ぶ本とはひと味違う「手渡される本」のぬくもいを生徒たちは実感しました。

広島市立中央図書館の皆様、どうもありがとうございました。







【紹介された本】

『1歳から100歳の夢』『あした死ぬかもよ？ 人生最後の日に笑って死ぬる27の質問』

『ソロモンの指環 動物行動学入門』『シェイクスピアを盗め！』『はじまりの日』

『高校生の夢 47都道府県47人の高校生の夢』

『働く人の夢 33人のしごと、夢、きっかけ』

『夢を持つてはいけません 目標達成力を身につける』

『諦める力 勝てないのは努力が足りないからじゃない』

『まんがでわかるーセブンイレブンの16歳からの経営学』

『第2図書係補佐』『王への手紙（上・下）』『天と地を測った男 伊能忠敬』

『月にハミング』『時速47メートルの疾走』





